

みらい創生。ひと・ゆめ・れきしをつなぐまち

広
報

やないづ

YANAIZU

4

2022 Vol.649



特集1：令和4年度の柳津町の予算と事業

特集2：国定公園とビジターセンターってどんなところ？

表紙／会津柳津学園中学校卒業証書授与式

令和4年度 会計別予算額 (単位：万円・%)

		令和4年度	令和3年度	前年度比較	前年度対比	
一般会計		402,000	396,000	6,000	1.5	
特別会計	土地取得事業特別会計	38	4,686	△ 4,648	△ 99.2	
	国民健康保険特別会計	(事業勘定)	48,250	48,350	△ 100	△ 0.2
		(施設勘定)	6,150	6,840	△ 690	△ 10.1
	後期高齢者医療特別会計	5,550	5,220	330	6.3	
	介護保険特別会計	58,880	59,140	△ 260	△ 0.4	
	簡易水道事業特別会計	23,700	16,460	7,240	44.0	
	町営スキー場事業特別会計	400	355	45	12.7	
	農業集落排水事業特別会計	10,180	8,300	1,880	22.7	
	下水道事業特別会計	8,600	8,650	△ 50	△ 0.6	
	簡易排水事業特別会計	480	340	140	41.2	
	林業集落排水事業会計	490	330	160	48.5	
	特別会計合計	162,718	158,671	4,047	2.6	
合計		564,718	554,671	10,047	1.8	



皆さんが生活していく中で必要となる、教育・福祉・道路整備など、基礎的な行政サービスを行うための予算を「一般会計」と言います。この一般会計と人口の数値を用いると、下の式のとおり皆さん一人ひとりに1年間に使う経費を算出することができます。

また、この一般会計の他に、柳津町には10の「特別会計」があります。特別会計とは、特定の事業にあてる予算を言います。予め一般会計と予算を別け、特定の事業にのみあてることを目的とすることで、内容をわかりやすくしています。

40億2,000万円(一般会計予算) ÷ 3,110人(3月1日時点の人口)

||
約129万円

が一年間に皆さん一人ひとりに使う予算です

柳津町の予算が決定 令和4年度は56億4,718万円です



皆さんのために、どのような計画・予算があるのかを、ぜひご確認ください！

の5つの重点施策を柱として編成しています。今号では、予算概要及び主な事業をお伝えします。

- 再生可能エネルギーの推進
- 景観の保全と形成
- 移住・定住・交流の推進
- 火災・災害対策の強化
- 健康づくりの推進

3月9日(水)から18日(金)まで第一回柳津町議会定例会が開催され、令和4年度予算が議決されました。令和4年度の予算額は、56億4,718万円、前年度に比べ1億47万円の増となっています。令和4年度予算は「第6次振興計画中期基本計画」に基づき、



年度初めに1年分の予算を決めると、足りなくなったり、逆に必要がなくなったりしないの？

A. 災害が発生するなど当初予測できなかった支出が必要になる場合や、事業を進めていく中で当初見込んでいた予算よりも少ない額で可能となるということがあります。このような場合、町長は予算案を作成し、町議会へ予算を増やすこと、または減らすことを提案します。このことを『補正予算』といいます。



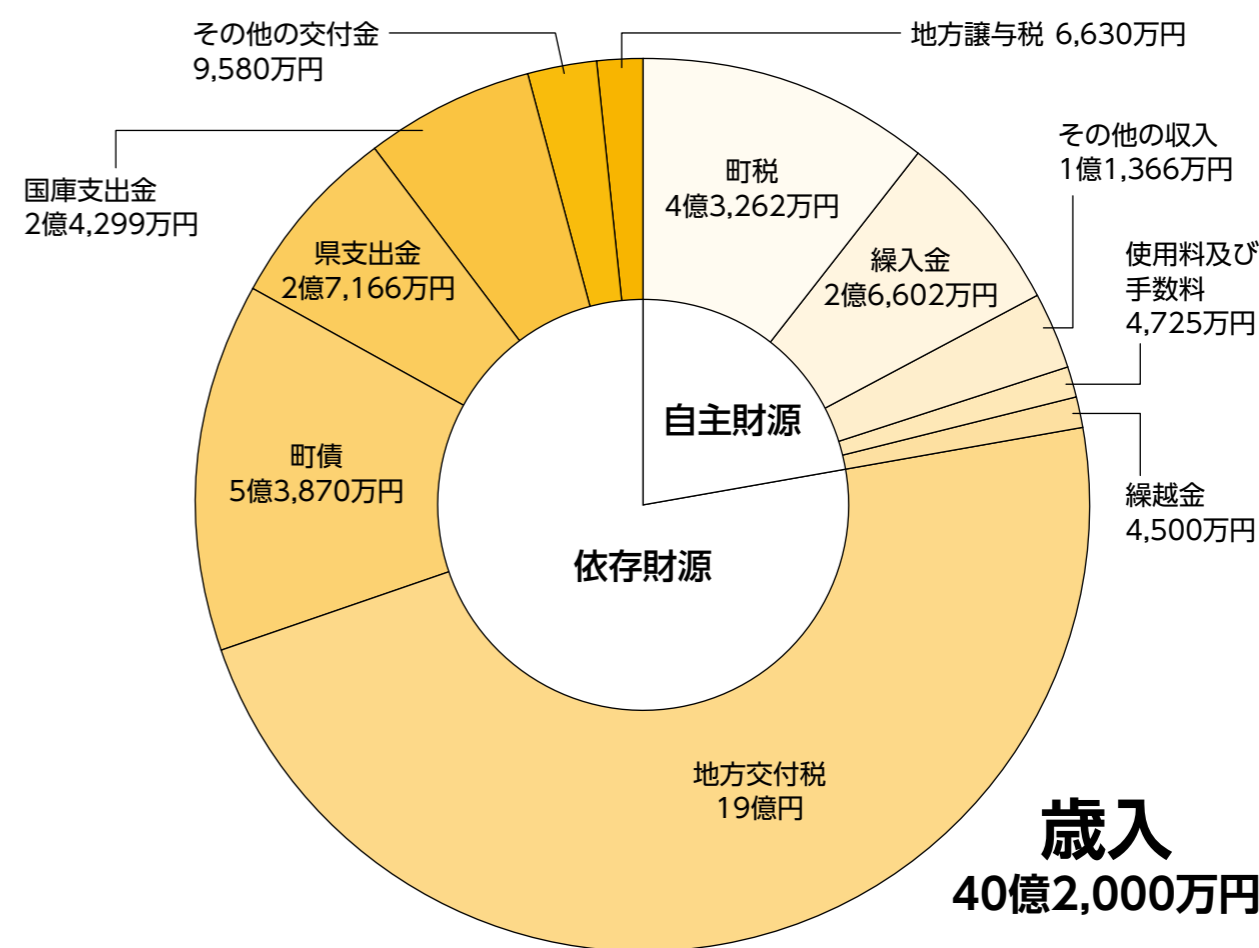
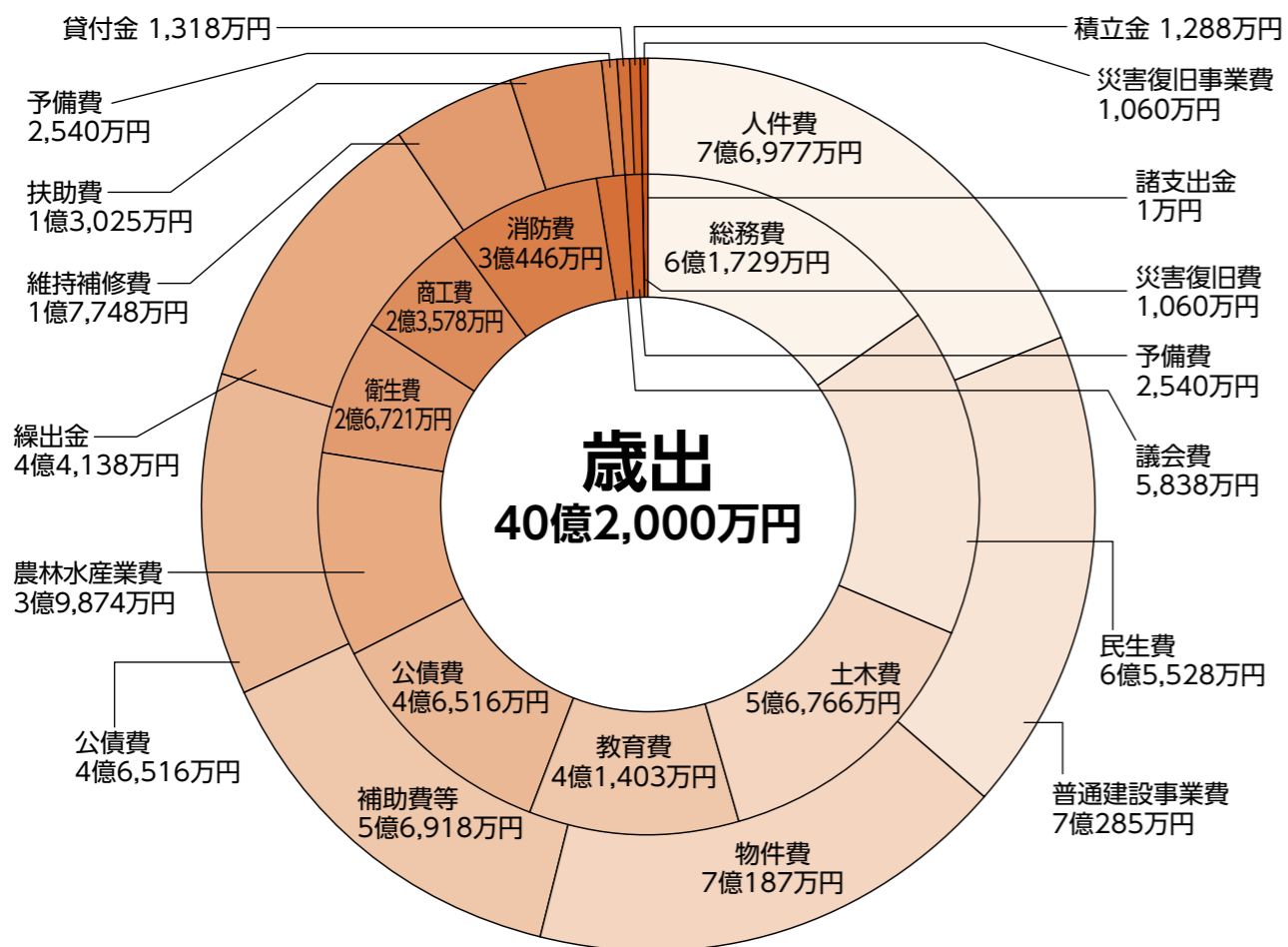
56億円以上のお金の使い道を、誰がどうやって考えて、誰が決めているの？

A. 各課では、町民アンケート等から把握した皆さんのご意見やご要望を踏まえ、1年間の行政サービスを検討します。取りまとめたものは、町民の代表である町議会へ提案します。町議会では、提出された予算案について議論・審議し、議決により予算が成立します。



毎年広報に載っているけど、そもそも『予算』ってなに？

A. 『予算』とは、1年間で柳津町に入ってくるお金がどのくらいあるか、どのような行政サービスを行うかを計画し、そのために使うお金を見積もることです。また、予算の使い道を記したものを『予算書』といいます。



歳出(目的別)

人件費	職員の給料や議員報酬
普通建設事業費	施設や道路の建設に使われる
物件費	消耗品、光熱水費、電話料金、施設の管理などの消費的なもの
補助費等	消防署、ごみ処理施設の負担金、町の個人や各種団体に交付する補助金など
繰出金	国民健康保険や上下水道などの特別会計の事業経費を負担するため支出
公債費	これまでに町が借り入れたお金の返済に充てる
維持補修費	施設や道路を維持する
扶助費	子どもや高齢者や障がい者の方を援助する
予備費	予見しがたい予算不足が発生した時に充てる
貸付金	町が貸し付ける
積立金	基金(貯金)へ積み立てる
災害復旧事業費	災害被害の復旧のため

歳出(性質別)

総務費	町政全般の管理等に使用される
民生費	高齢者・障がい者・児童などの福祉に使われる
土木費	町道、町営住宅などの整備や管理に使われる
教育費	教育、文化・スポーツの振興などに使用される
公債費	町の借金の返済に充てる
農林水産業費	農林水産業の振興、農道・林道などの整備に使われる
衛生費	健診や予防接種、ごみ処理などに使用される
商工費	観光・商工業の振興に使われる
消防費	消防、水防、災害対策に使われる
議会費	議員報酬や議会運営に使われる
予備費	予見しがたい予算が不足した時に充てる
災害復旧費	災害被害の復旧に使われる
諸支出金	いずれにも分類されない

地方交付税	国から財源不足の地方に交付
町債	特定の目的のために町が国や銀行から借り入れる
国庫・県支出金	特定の目的のために国や県から交付
地方譲与税	国税として徴収した自動車重量税や地方道路譲与税の一部から町へ配分
町税	町民の皆さんや町内の企業が町に納める税金
繰入金	主に積立金(基金)を取崩し一般会計へ繰入れる
使用料及び手数料	各種施設の使用料や住民票の交付の手数料など
繰越金	前年度からの繰越し
その他の収入	諸収入、分担金及び負担金、財産収入、寄附金
その他の交付金	地方消費税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、法人事業税交付金、配当割交付金、交通安全対策特別交付金、株式等譲渡所得割交付金、利子割交付金、自動車取得税交付金

一般会計予算を、歳入(町に入ってくるお金)と歳出(町で使うお金)にわけ、円グラフにしています。各用語の説明も併せてご覧ください。



健康で安心して暮らせるまちづくり

▶**新型コロナウイルスワクチン接種事業(1,058万円)**
追加接種及び未接種者へ接種を実施し、小児(5歳～11歳)についても両沼管内で連携を図り実施する。

高齢者及び障がい者福祉の充実

▶**高齢者生活支援事業(457万円)**
みまもり電球助成、高齢者にやさしい住まいづくり助成、緊急通報システム貸与、在宅老人紙おむつ給付、宅配給食サービスを行う。

▶**障害者支援事業(1,115万円)**
補装具給付、日常生活用具扶助、移動支援、重度障害者医療費助成、人工透析交通費助成、自動車改造費補助、意思疎通支援者派遣を行う。

▶**地域支援事業(介護予防・生活支援サービス事業・一般介護予防事業)(2,031万円)**
要介護リスクの高い高齢者に対する介護予防(短期集中予防サービス委託)、一般高齢者(65歳以上の高齢者)に対する介護予防(地域介護予防活動支援事業)、予防通所・訪問の事業を行う。(介護保険会計)

▶**地域支援事業(包括的支援・任意事業)(1,377万円)**
包括的支援事業(包括支援センター委託料)、家族介護健康教室、グループホーム利用者家賃助成、成年後見人等報酬助成、認知症総合支援事業、生活支援体制事業、地域ケア会議推進事業、在宅医療・介護連携推進事業を行う。(介護保険会計)

▶**高齢者等運転免許証自主返納支援事業(80万円)**
高齢者等の運転免許証自主返納者への支援を行う。(町内業者タクシー乗車券(5万円分・2年間有効)及び町民バス無料乗車券(3年間有効)の交付)

地域医療体制の充実

▶**地域医療確保対策事業(1,629万円)**
国保診療所診療業務委託(福西医師：火～金曜日)、県へき地医療代診医派遣負担金。(国保施設会計)

交通安全・防犯対策の強化

▶**交通安全対策事業(149万円)**
交通安全教育専門員を配置(2名)。啓発看板等を設置する。
▶**防犯灯整備補助事業(73万円)**
地区の防犯灯を整備する。(4行政区/補助率60%)

火災・災害対策の強化

▶**役場庁舎非常用電源設備設置事業(8,839万円)**
役場庁舎非常用電源設備設置工事を行う。
▶**防火水槽整備事業(2,432万円)**
防火水槽設置工事(一王町地内)100トン級、防火水槽設計業務委託(小柳津地内)40トン級を行う。
▶**小型動力ポンプ・消防自動車整備事業(972万円)**
安久津班において軽積載車1台を更新する。出倉班・四ツ谷班において小型動力ポンプを更新する。

子育て支援の充実

▶**放課後児童保育支援事業(890万円)**
昼間、保護者のいない家庭の小学校(1年生～6年生)の児童に適切な遊びを通して、健全な育成と児童福祉の増進を図る。

▶**子育て応援祝い金事業(473万円)**
出産時第一子10万円、第二子20万円、第三子以降30万円、小学校入学時3万円、中学校入学時5万円を支給する。

▶**子ども・子育て支援事業(27万円)**
子ども・子育て会議開催、ブックスタート(乳幼児検診時給本配布)、チャイルドシート購入助成を行う。

▶**保育料軽減事業(227万円)**
国政である幼児教育無償化に併せ、町独自により0～2歳児の保育料を無償化とする。

▶**学校給食費無償化事業(1,125万円)**
町内小中学校の児童・生徒の給食料金を公費で負担する。

▶**高等学校等就学給付金支給事業(415万円)**
高等教育に対する支援として、町内に住所を有する高等学校等に在籍している生徒の保護者に給付金を支給する。

▶**食育推進事業(276万円)**
乳幼児期から基本となる適切な食習慣を身につけ、健康な身体を作るため、専門講師及び栄養士による食育指導を行う。

▶**幼児の教育・健康促進事業(63万円)**
乳幼児の教育環境を充実させ、豊かな体験・経験を通して個々の個性を伸ばし、元気で健やかな子どもの成長を促進する。

健康づくりの推進

▶**健康推進事業(460万円)**
集団検診時の尿中塩分濃度の測定、血圧計等健康管理機器の購入補助、(株)タニタヘルスリンクと協働した健康づくり事業を実施する。

▶**総合検診事業(1,007万円)**
春に6日間、秋に1日、疾病の予防・早期発見のために集団検診を実施する。

▶**予防接種事業(1,545万円)**
重症化を防ぐことを目的に、四種混合、二種混合、BCG、日脳、麻疹・風疹混合、インフルエンザ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、成人風しん、水痘、高齢者肺炎球菌ワクチン、B型肝炎、風しん第5期、ロタウイルスワクチンを実施する。

▶**特定健康診査等事業(1,194万円)**
レセプト(診療報酬明細書)点検の充実強化を図る中で、医療費の分析を実施する。40～74歳を対象とする特定健診・特定保健指導、日帰り人間ドックを実施し、疾病の早期発見・治療につなげる。医療費分析及び特定健診の結果から、予防可能な疾患の対象者へ管理栄養士や保健師等による個別保健指導や二次検査を実施し、医療費削減に努める。(国保事業会計)

豊かな心を育むまちづくり

▶**「大コレクション」展開催事業(947万円)**
開館25周年特別企画展として全収蔵作品を通年で紹介し、コレクションの価値を知ってもらうことにより、「町の宝」としての認識を高める。

▶**作品集「COLLECTIONⅢ」作成事業(363万円)**
開館25周年記念及び「斎藤清大コレクション展」の開催とあわせて作品集を刊行する。

▶**美術館館長招聘事業(185万円)**
より専門的な見識と他館との密接な関係を築くことにより質の高い企画展を実施するため、外部から館長を招聘する。

協働による健全で開かれたまちづくり

地域コミュニティの維持・活性化

▶**地区集会所改修補助事業(883万円)**
地区集会所(9地区)の改修等を支援し、コミュニティ維持形成を図る。事業費の80%を補助する。(上限300万円)

▶**コミュニティ助成事業(210万円)**
小柳津地区で計画する地域コミュニティ事業に対し、事業費の一部を助成する。(自治総合センターからの助成)

▶**地域づくり推進事業(200万円)**
地域の活性化を図るため、地域づくりや産業おこしに取組む町民に対し支援をする。(補助率：2/3(上限額200万円))

▶**まちづくり支援事業(1,600万円)**
人材(担い手)育成の一環として設立した「ミライツナガル会議」を中心に、庁内横断的な課題解決に向け事業内容の企画検討を実施する。

広報・広聴活動の推進

▶**広報やないづ発行事業(212万円)**
町政情報の伝達のため、町民ニーズに合った広報紙の発行を行う。(広報やないづ・お知らせ版 毎月発行)。

財政健全化の推進

▶**徴税等収納対策事業(581万円)**
町税等徴収員による訪問納付勧奨等の徴収、必要に応じて訪問しての口座振替の利用勧奨など納税者支援を強化を図る。

▶**ふるさと納税事業(469万円)**
ポータルサイトによる納税しやすい環境を整備、町のPRと返礼品の品揃えの充実、企業版ふるさと納税による寄付額の増加を図る。

効果的・効率的な行政運営の推進

▶**職員研修事業(14万円)**
自治研修センター等において各種研修を受講し、職員の能力向上を図り、効果的・効率的な行政運営に努める。

学校教育の充実

▶**学校教育学力向上対策事業(2,230万円)**
複式学級支援及び特別支援教育支援のため教員、支援員を配置し、きめ細かな教育を行う。

▶**学校教育アドバイザー事業(229万円)**
教育の専門的事項の指導助言、学校の円滑な運営のアドバイスを行う。

▶**学校支援事業(143万円)**
学校、家庭、地域との連携・協働を深め、地域全体で学校教育を支援するとともに、学校運営協議会(コミュニティスクール)を発足し、なお一層の関係構築を深める。

▶**小中学校読書活動推進事業(548万円)**
司書2名を配置し、図書館の整備充実を図り、子どもたちへ読書の習慣を身につけさせる。

▶**柳津小学校施設改修事業(937万円)**
理科室、図工室エアコン設置工事(2台)、電気温水器設置工事(9台)

▶**西山小学校施設改修事業(586万円)**
理科室、家庭科室エアコン設置工事(2台)

▶**会津柳津学園中学校施設改修事業(1,046万円)**
技術室、調理室、美術室エアコン設置工事(3台)、教室網戸設置工事

▶**スクールバス運行事業(2,938万円)**
通常8路線及び支所地区生徒の専用線2路線を確保し、安全な通学を確保する。

▶**ICT整備事業(1,445万円)**
ICT教育環境の充実。各校へのICT支援員を配置し、ICT教育の推進を図る。

生涯学習の推進

▶**生涯学習推進事業(309万円)**
シニアサークル、悠友倶楽部等を行う。

▶**放課後子ども教室事業(126万円)**
様々な体験と学びを通じ、将来を担う子どもの豊かな人間性を育む。(ジャンプやないづ、杉の子サークル)

生涯スポーツとレクリエーションの推進

▶**生涯スポーツ推進事業(191万円)**
山開き、町民ソフトボール・バレーボール・ゴルフ大会、運動会、霊まつりソフト大会を行う。

▶**地域スポーツ推進事業(305万円)**
体育協会(ふくしま駅伝含む)及びNPO法人赤べこトータルスポーツの運営を支援する。

▶**運動公園施設改修事業(393万円)**
艇庫施設の一部を改修して複合施設とするため実施設計を行う。

地域行事の継承、文化財の保存・活用と芸術文化の振興

▶**縄文館活用事業(543万円)**
石生前遺跡出土品再整理、文化財専門アドバイザーとの活用調査等を行う。



快適でうつくしいまちづくり

▶大成沢水源地浄水場改良事業(6,276万円)
 濁水等により大成沢水源を改修のための測量及び詳細設計を行う。(簡易水道会計)

公共交通の充実

▶柳津町民バス運行事業(3,777万円)
 本庁地区、支所地区の町民バスを運行する。(運行業務(2業務)を委託により実施。本庁地区：6路線、支所地区：6路線)
 ▶生活交通路線運行事業(513万円)
 生活交通路線(会津バス坂下柳津線)の運行を支援する。(7往復/日、会津圏域公共交通活性化協議会負担金)

再生可能エネルギーの推進

▶新エネルギー導入助成事業(82万円)
 住宅用の新エネルギー設置費を補助する。
 ①太陽光：最大出力×6万円(上限24万円)
 ②ペレット又は薪ストーブ：1/5(上限10万円)
 ▶新エネルギー導入事業(1,128万円)
 再生可能エネルギービジョンを策定し、今後の「脱炭素」政策に向け、各種エネルギー施策を実施する。また、太陽光導入のポテンシャル調査を実施する。

デジタル化の推進

▶DX推進事業(299万円)
 デジタル化を推進するにあたり、デジタル最高責任者を選任し、計画策定及び各種事業を推進する。また、通信設備強化として、Wi-Fi環境整備(アクセスポイント増設)を実施する。

助成金及び補助金、交付金の詳細は、5月号でお知らせします。



道路網の充実

▶町道八坂野大野線改良事業(820万円)
 道路新設工事L=175.0m、補完設計
 ▶竜蔵庵上村線道路改良事業(8,000万円)
 道路改良工事L=191.92m
 ▶町道五置敷大成沢線改良事業(2,615万円)
 道路改良工事L=131.0m、補完設計
 ▶道路ストック総点検事業(7,280万円)
 橋梁点検N=24橋、橋梁塗膜調査N=5橋、トンネル点検N=4箇所、橋梁補修工事N=2橋、トンネル非常施設改修工事N=1箇所
 ▶道路維持管理事業(8,948万円)
 既設町道、林道、農道の災害及び事故防止に向けた老朽箇所の早期修繕を行う。また、緊急雇用創出事業により道路維持作業員を雇用し、生活道路の安全通行のための維持管理を行う。

廃棄物適正処理の推進と環境保全

▶再資源化対策事業(663万円)
 古紙類、空き缶、空きびん、ペットボトル、プラスチックを分別回収する。令和3年度より継続して年2回(春・秋)古着回収を実施する。循環型社会をめざして資源ごみの再資源化を促進する。
 ▶公共用水域水質検査事業(59万円)
 水質汚濁防止法第16条第1項の規定に基づき、公共用河川水域の水質検査を実施し水質汚濁状況を監視する。(町内河川の11地点で年4回実施)

景観の保全と形成

▶景観維持管理事業(408万円)
 桜成木撫育の実施。支障木伐採事業の実施。特に瑞光寺公園及び魚淵周辺の景観整備の実施。
 ▶歴史的風致維持向上計画策定事業(861万円)
 地域における歴史的風致の維持及び向上を図るため、策定委員会及び国との三省協議を実施し、計画の策定を進める。

上水道・下水道の充実

▶住環境整備助成事業(50万円)
 下水道加入促進のため、加入した者へ改修費用助成。
 ▶公営企業法適用化事業(2,833万円)
 公営企業法を適用する特別会計の移行作業を行う。(簡易水道、農業集落排水、下水道、簡易排水、林業集落排水会計)

活力ある産業と賑わいと交流のあるまちづくり

農林業の振興

▶生産調整推進事業(478万円)
 備蓄米・飼料用米の作付による需給調整を行い、米価の安定を図る。
 ▶新規就農確保事業(1,038万円)
 経営初期の安定化のための支援を行う。①農業次世代人材投資資金(国)150万円/年、②未来の農業を担う若者応援給付金(町)120万円/年
 ▶地域農業担い手経営支援事業(700万円)
 中心経営体が経営面積の拡大等に要する農業用機械等の購入を支援する。
 ▶園芸作物・花き産地力向上支援事業(130万円)
 ①新規及び規模拡大に要する種苗・肥料代、②園芸作物等の営農に要する農業用機械、③パイプハウス購入経費の一部について支援する。
 ▶ライスセンター設備更新事業(1,494万円)
 水稲経営の安定化を図るため、JAが実施するライスセンター設備の改修費用を支援する。(糶摺機1機)
 ▶産地生産力強化総合対策事業(42万円)
 カスミソウ生産者の営農に要する農業用機械の購入を支援する。
 ▶県営中山間地域総合整備負担金事業(375万円)
 用水路2カ所、農道1カ所(負担率15.0%)
 ▶多面的機能支払交付金事業(1,822万円)
 21協定団地(田332ha、畑74ha)
 ▶中山間地域等直接支払交付金事業(3,611万円)
 22集落団地(田301ha、畑8ha)
 ▶森林環境交付金(基本枠)事業(411万円)
 ①小・中学校における森林環境学習の開催、②緩衝帯整備、③小巻・野老沢地区における整備区域の維持作業を行う。
 ▶森林環境交付金(重点枠)事業(138万円)
 県産材を利用したあずまやを整備する。
 ▶鳥獣被害防止対策事業(1,141万円)
 ツキノワグマ、イノシシ等の有害鳥獣被害防止に係る支援。(電気柵・くくりわな等購入支援、狩猟免許取得更新、農地修繕補助)
 ▶ふくしま森林再生事業(8,855万円)
 ①年度別事業計画作成業務(郷戸・大峯地区)、②間伐、作業路開設等(牧沢・郷戸地区)
 ▶森林環境譲与税事業(412万円)
 森林経営管理制度に伴う意向調査の結果による計画を策定する。

観光の振興

▶JR只見線活性化事業(2,261万円)
 駅舎の譲渡並びに改修、イベント開催等による会津柳津駅利活用の推進。只見線沿線の景観維持及び施設整備の実施する。
 ▶丑寅まつり実行委員会補助事業(250万円)
 柳津町の有効的なPR活動とイベントの実施により、継続的な誘客に繋げる。

▶観光客誘客促進事業(532万円)
 農商工業連携イベントの実施、シークレット花火の実施、令和3年度作成のPR動画を使用したWEB広告の掲出を行う。
 ▶道の駅管理事業(2,506万円)
 道の駅会津柳津内にポケモンの遊具を設置し、観光の振興に繋げる。

商工業の振興

▶中小企業融資資金利子補給事業(177万円)
 中小企業振興資金等の融資利子補給事業を行う。
 ▶やないづ福満商品券補助事業(2,000万円)
 町内商店街用のプレミアム付(20%)商品券を発行し、町内の消費拡大を支援する。

移住・定住・交流の推進

▶地域おこし協力隊事業(2,883万円)
 赤べこ製作技術継承者1名、紙漉き(野老沢和紙)技術継承者1名、農業担い手1名、鳥獣被害対策専門員1名、斎藤清美術館3名を募集し、地域の活性化や移住・定住を図る。
 ▶空き家対策事業(589万円)
 空き家除却支援事業補助金、空き家改修支援事業補助金、空き家家財道具等処分費補助金
 ▶定住促進対策新築住宅補助事業(480万円)
 住宅を新築する住民に対して、建築費への補助を行い定住を促進する。
 ▶移住支援事業(364万円)
 県外からの移住者(世帯及び18歳未満児)への補助金の交付や関係人口の創出を推進する。また、当該事業のPR活動等を実施する。
 ▶特定地域づくり事業協同組合事業(850万円)
 柳津町・三島町・昭和村の3町村での組合設立を目指し、安定的な雇用環境を提供することにより移住定住施策の促進を図る。
 ▶後継者緊急対策事業(125万円)
 ①結婚祝金の支給：1件5万円
 ②結婚支援事業(婚活イベント)
 ▶住まいづくり支援事業(2,000万円)
 町民の安心・安全な住まいづくりの促進を図るため、住宅等の改修工事等について、町内業者により施工する者に対し、補助金を交付する。
 ▶公営住宅整備等事業(6,335万円)
 柳ヶ丘団地併設の集会所の建て替え(木造平屋建て1棟)工事を行う。



県内初の国立公園、 越後三山只見国立公園ってどんな公園？



独特の自然風景や伝統文化が評価

令和3年10月29日の公園計画の変更で、地理的な連続性や風景の一体性、公園利用の実態や社会情勢の変化を踏まえ、越後三山只見国立公園に隣接する只見柳津県立自然公園とその周辺の一部区域が国立公園に編入されました。この編成で、全国の国立公園中第2位となる広さとなりました。

今回編入されるまでの地域は、雪が多い上、険しい山岳地帯であるため集落が少なく、かつては、奥会津の秘境と呼ばれてきました。現在もブナなどの原生林が広範囲で残され、本州最後の「手つかずの山域」と称されています。また、ありのままの自然には、カモシカやサルなど多くの哺乳類が生息しています。

令和3年に編入された只見川周辺地域では、豊かな自然景観の中に自然と共生した地域の暮らしが溶け込み、独特な里山景観や幻想的な風景が形成されています。下表にあるような風景・自然などの他、本年秋季に全線開通予定のJR只見線や磐越西線の利活用についても期待されます。



地形・地質	只見川流域の三島町付近の段丘は、沼沢火山の火山噴出物によって埋められた谷が、再度浸食によってできた珍しい地形です。
植生	只見川流域にはブナを含む自然林が広範囲に広がっています。また、只見川及び伊南川等には国内でも最大級のユビソヤナギの群落が点在しています。
野生動物	哺乳類15科53種、鳥類49科178種、爬虫類及び両性類7科12種、昆虫類201科961種、魚類17科62種が確認されています。特別天然記念物のカモシカ、天然記念物のヤマネやイヌワシ等が生息する生き物の宝庫です。
植物	160科1,436種が確認されています。その内、環境省レッドリスト(※)及びふくしまレッドリストのいずれかに掲載されている種は90種以上です。
自然現象	只見川には数多くのダムがあるため、流れが遅く温度の低い上流の融雪水が流れ込みます。水温が低く保たれているため、夏季にはこの水面に温かい空気が接触することにより川霧が発生し、年間30日程度しか発生しないとされる希少な現象が見られます。

※福島県内の絶滅のおそれのある種をリストにまとめたもの。絶滅させないためには、種の現状を的確に把握し、対策をとり、一般人の理解を深める必要があります。

越後三山只見国立公園は
ここに注目！
一部をご紹介します！



“自然公園”ってなに？

「国立公園」「国立公園」「県立自然公園」のいずれも自然環境やその風景が優れた地域であり、適正に保護しながら、永く後世に引き継いでいかなければなりません。そのため、公園地域の保護と利用を図ることを目的として公園計画を定め、各種の行為を規制するとともに、利用施設などの整備を行っています。

国立公園	特に素晴らしい自然の風景地について環境大臣が指定するもので、福島県には、磐梯朝日、日光、尾瀬の3つの国立公園があります。
国立公園	国立公園に次いで優れた風景地について環境大臣が指定するもので、 福島県では越後三山只見国立公園のみ となります。
県立自然公園	本県を代表する優れた風景地について知事が指定するもので、福島県には、10の県立自然公園があります。

面積：越後三山只見国立公園 102,895ha
新潟県地域 52,464ha
福島県地域 50,431ha

うち、柳津町は“柳津”“郷戸”“飯谷”“藤”“細八”“小椿”“砂子原”“五豊敷”“湯八木沢”の一部(計1,086ha)が編入となりました。

関係市町村：福島県 喜多方市、桧枝岐村、只見町、西会津町、会津坂下町、柳津町、三島町、金山町
新潟県 三条市、魚沼市、南魚沼市
史跡名勝天然記念物：柳津ウグイ生息地

県では、「福島県再生可能エネルギー推進ビジョン2021～持続可能な社会を目指して～」に基づき、県内の再生可能エネルギー発電所で作られた電力を県内の**需要家(事務所・工場等)**に提供する、「県産再生可能エネルギー利活用拡大事業」を実施しています。

本事業は(株)まち未来製作所と福島県が連携協定を締結し実施しています。電力利用についての申込先は、(株)まち未来製作所となります。

再エネ電力の利用で環境に配慮

県産再生可能エネルギー電力利活用拡大事業

入札制度による適正な電気価格 **福島のFIT(※1)電気が使える!** **地域活性化に貢献! CSR(※2)に活用!**

県のFIT電気を供給する小売電気事業者を入札方式で決定します。よりリーズナブルな価格での提供を目指します。

県内の再生可能エネルギー発電所で発電されたFIT電気をご利用になれます。また、本事業で供給する県産再生可能エネルギーには100%非化石価値(※3)を付与します。

電気代の一部が地域活性化資金として発電所のある地域に還元され、地域活性化に貢献できます。また、結果をCSRレポートなどにご活用いただけます。

- ※1 FIT制度に基づき、事業計画の認定を受けた事業に係る発電設備において発電された電気を言います。
- ※2 「Corporate Social Responsibility」の略語で、「企業の社会的責任」という意味です。一般的には、収益を求めだけでなく、環境活動・ボランティア・寄付など、企業としての社会貢献の活動を言います。
- ※3 石炭や石油等の化石燃料を使用せずに発電された電気を「非化石電源」と呼び、「電気としての価値」と「環境配慮の価値」を持っています。そのうち、環境配慮の価値を証書化したものが、「非化石証書」です。

■第一次募集期間

令和4年3月31日(木)

※供給開始は4月以降を予定、上記以降も随時申込受付を行います。

■お申し込み～電気の切り替えまでの流れ

- ①お申し込みフォームより、直近12ヶ月分の電気料金明細をアップロードしていただき、それをもとに入札を行います。(費用は一切かかりません)
- ②入札結果をもとに、小売電気事業者を選びます。(入札結果に満足いただけない場合は契約をしなくても構いません)
- ③選んでいただいた小売電気事業者と契約し、電気の切り替えに向けた手続きを行います。

福島県内で作られた再生可能エネルギー電気のご利用を開始!

皆さんが電気を使うことが、環境への配慮・発電所のある地域への貢献につながります! 詳しくは右記QRコードでご確認ください。



柳津町に開所予定のビジターセンターってどんなところ?



只見柳津県立自然公園が越後三山只見国定公園に編入されたことを踏まえ、令和6年に柳津町にビジターセンターが開所されることになりました。

ビジターセンターとは、自然公園内の地形や地質、動植物等の情報を、公園利用者によりわかりやすく解説・展示するための施設です。公園の利用案内、イベントや体験の運営、調査や研究等も行います。また、休憩場所の提供や避難場所としての役割も果たします。

柳津町に開所予定のビジターセンターは、道の駅会津柳津の施設の一部を活用します。公園周辺地域の自然環境に関する情報展示コーナーの他、語り部や工芸体験等のイベントスペースも設置する予定です。また、これに併せて休憩や観光案内スペースとしてJR会津柳津駅舎を改修し、JR只見線の利用促進にもつなげます。

- 案内
- 解説
- 体験
- 避難
- 休憩
- 研究
- 調査

県内のビジターセンターに行ってみよう!

福島県には、3箇所のビジターセンターがあります。各公園を訪れた際にはぜひ利用してみてください! (地図上はおおよその位置となりますのでご了承ください)

④ 2024年柳津町に開所予定

① 浄土平ビジターセンター
センターのある磐梯朝日国立公園は、陸域では全国で2番目に大きい国立公園です。登山初心者から上級者まで楽しめる様々な山があり、多くの登山者が訪れます。

② 裏磐梯ビジターセンター
センターのある磐梯朝日国立公園は、森深い山々、迫力の火山地帯、猪苗代湖や五色沼など、たくさんの魅力があります。

③ 尾瀬沼ビジターセンター
センターのある尾瀬国立公園は、山々が織りなす美しい風景が特徴です。多くの人の努力により自然が保たれており、「自然保護の原点」とも呼ばれています。

皆様より、柳津町及び教育委員会へ ご寄附をいただきました

■手縫いぞうきん

齋藤 真知子 様(野老沢) ※写真上
各学校やふれあい館で活用させていただく予定です。

■一般寄附

有限会社河内屋商店 様(寺家町) ※写真下
まちづくりのために有効に活用させていただきます。

■新型コロナウイルス感染予防対策動画DVD10枚

特定非営利活動法人奥会津まちづくり支援機構 様(安久津)
各学校、各保育所、放課後子ども教室、学童保育にて、
児童・生徒達向けに活用させていただきます。
動画では、うとちゃんと楽しく感染症対策について学
べます！(右のQRコードからYouTube
(動画共有サイト)でもご覧いただけます)



新型コロナの終息と無病息災等を願って

NPO法人赤べこトータルスポーツの皆さんが、ハンドメイド教室で“ミニつるし雛”を作成しました。細かいパーツ1つ1つに愛情が込められています。来館された方々にはとても喜んで頂けました。

つるし雛の飾りの鯛は“暮らしの中におめでたい日がたくさんきますように”、三角は“病気に無縁であるように”という様に、一つひとつに意味があるそうです。

つるし雛は3月末まで银山社(門前町)で展示されていますので、この機会にぜひご覧ください。



売上の減少した中小事業者に対する一時金(本県版一時金第4弾) の申請はお済ですか？

福島県まん延防止等重点措置等に伴う飲食店の時短営業や新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化による直接的な影響を受け、売上が減少した中小事業者を支援するため、福島県より一時金が交付されます。

交付額：一律30万円／一事業者
申請期限：令和4年5月20日(金)まで

一時金の交付対象者や要件など、詳細はお知らせ版令和4年3月11日号・P2をご覧ください。



①「ラッキー」のスイング遊具です。



②「ペロリンガ」の滑り台です。



③「ピンクク」の砂場です。



④「ピィ(左)」と「プリン(右)」のスイング遊具です。



⑤「ラッキー」の複合遊具です。



⑥「ピカチュウ」のベンチです。

「ラッキー公園」をご紹介します！

今年、柳津町にふくしま応援ポケモンの「ラッキー」をモチーフにした「ラッキー公園」が開園します。設置予定の遊具等を一部ご紹介いたします！(写真は浪江町の「ラッキー公園」に設置されているものです。柳津町に設置される遊具等と異なる部分があります。)



©2022 Pokémon. ©1995-2022 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。



が行く。
協力隊

※上の写真は、野老沢地区(齋藤清輝氏宅)で行った楮皮はぎ研修の様子です。

柳津町地域おこし協力隊の佐藤美咲と申します。昨年10月より、野老沢和紙復興を目指し活動しています。野老沢和紙は、野老沢地区で古くから盛んに作製された歴史のある和紙です。残念ながら、現在はその歴史が途絶えて久しいものとなってしまいました。復興を目指す中で、野老沢和紙についての資料や情報を収集しています。柳津町誌や県内の和紙産地に関する書籍などにも野老沢和紙(柳津和紙)として記載がありますが、資料自体が少なく、情報の収集に苦戦している現状です。

野老沢和紙に関する情報をぜひお寄せください！

〒969-7201
柳津町大字柳津字下平乙234番地
柳津町役場地域振興課観光商工係 地域おこし協力隊佐藤宛
Tel 0241-42-2114 FAX 0241-42-3495
kankoushoukou@town.yanaizu.fukushima.jp

やないづ町立
齋藤清美術館
KIYOSHI SAITO MUSEUM OF ART, YANAIZU

齋藤清美術館開館25周年特別企画「大コレクション展」

齋藤清が長く住み慣れた鎌倉の地から柳津町に移り住んだのは、1987年のこと。以来、柳津町は最期まで衰えぬ制作活動の拠点となりました。そして、画家が亡くなった1997年に誕生したのが、やないづ町立齋藤清美術館です。

開館から今にいたるまで、作品及び関連資料の収集・保存・調査研究・公開を行う世界で唯一の専門美術館として、画家本人や縁のあった方々からのご寄贈もいただきながら、コレクションの充実に努めてきました。現在その数は約1,000点となり、齋藤清に関しては最大数の規模を誇ります。

町民の皆さんをはじめとする多くの方々のご理解とご厚意、応援に支えられ、今も成長し続けている齋藤清美術館は、開館25周年を迎え、改めてその全容と意義を伝えるため、コレクションを一挙大公開する特別企画「大コレクション展」を、4月23日(土)から開催します。

各年代の代表作やターニングポイントとなった作品。齋藤清のライフワークであり、今も多くの人々に愛され続ける「会津」を描いた名品の数々、初期の油彩画から、墨画、スケッチ群、コラグラフ原版、自筆の年賀状や手紙、愛用の画具など、ココにしかない貴重な作品・資料も公開します。中には、おそらく町民の皆さんでも「今まで見たことがない」ものもあるのではないかと思います。それらを、1年にわたり全4期・11のテーマで紹介します。

「すべて」を知ったとき、画家・齋藤清の、「描くこと」に対する深い想いが見えてきます。ぜひ、お見逃しなく、齋藤清美術館へお越しください！

【「大コレクション展」スタンプラリー開催！】

全11回すべてのスタンプを集めた方には、豪華プレゼントを進呈する他、獲得した個数に応じて、プレゼントをご用意しています。詳細は、「大コレクション展」リーフレット(4月23日(土)より美術館受付で配布)でご確認ください。



【「大コレクション展」を見るなら、「年パス」が断然お得です！】

「齋藤清美術館年間フリーパス(1枚・1,000円)」は、発行日から1年間、何度でもご入館できます。※必ず受付でご提示ください。

【1年間で開催する4期・11テーマ】

第Ⅰ期 追求し続けた、構図と形(フォルム)。	vol. 1 「究極の単純化」を求めて vol. 2 「もやもや線」の発見 vol. 3 そして、影が生まれた
第Ⅱ期 旅する画家	vol. 4 来て、見て、描いた 世界編 vol. 5 来て、見て、描いた 日本編
第Ⅲ期 会津人にして異郷人。	vol. 6 会津(ふるさと)へのまなざし vol. 7 会津人への想い vol. 8 会津の冬 イメージの変遷から見えるもの
第Ⅳ期 昇華するテーマ、不断の画業。	vol. 9 Tenderness 慈愛 vol. 10 KYOTO 古都を描くということ vol. 11 Flower×Woman



案内

預けて安心！
自筆証書遺言書保管制度

自筆で書いた遺言書を法務局でお預かりする制度をご存じですか？

遺言書は大切な人に贈る未来の手紙です。法務局に預けることで、書いた本人が亡くなった後、遺言書が相続人に発見されなかったり、改ざんされる等のリスクを抑え、遺言書の内容を証明した遺言書情報証明書[※]の交付を受ければ、相続の手続に利用することができます。手続方法や書式など、詳しくは法務省ホームページで検索、または左記までお問い合わせください。

☎ 福島地方法務局若松支局
Tel 0242・27・1498

法定相続情報証明制度について

Q 法務局で相続人の証明をしてくれる制度（法定相続情報証明制度）があると聞きましたが、どのようなメリットがありますか？

A 法定相続情報証明制度によって交付する「法定相続情報一覧図

の写し」（証明書）は、被相続人名義の預貯金等の払戻しや相続税の申告、相続登記などの各種相続手続において、戸籍謄本の束の代わりとして利用することができます。この「法定相続情報一覧図の写し」は、相続手続に必要な範囲で、複数通、無料で交付します。特に相続手続がいくつもある場合には、手続が同時に進められるため、時間短縮につながります。制度の利用方法など詳しくは、法務局のホームページをご覧ください。また、左記までお問い合わせください。

※各種相続手続で必要となる書類は各機関により異なりますので、必要となる書類は提出先の各機関にお問合せください。また、被相続人や相続人が日本国籍を有せず戸籍謄本を添付することができない場合など、この制度を利用できない場合があります。

☎ 福島地方法務局若松支局
Tel 0242・27・1501



令和4年4月から、不妊治療の保険適用範囲が広がります。



次の要件を全て満たす方が対象です。

1. 特定不妊治療指定医療機関において、保険診療の適応とならない体外受精または顕微授精を行った方、及び併せて男性不妊治療を行った方。
2. 夫婦（事実婚を含む）

年齢・回数の要件（初回申請時の治療開始日における妻の年齢により下記のとおりです）

対象年齢	助成回数（1子ごと）	治療は43歳の誕生日の前日までに開始したものに限り、出生または妊娠12週以降に死産に至った事実を確認できた場合、助成回数のカウントをリセットすることができます。
40歳未満	42歳までに通算6回まで	
40歳以上43歳未満	42歳までに通算3回まで	

令和4年4月から新たに保険適用となる治療

これまで、不妊治療には保険が適用されておらず、実費または治療費に応じた助成金がありました。令和4年4月からは、下記の治療が保険適用となります。

治療の種類	治療の内容	
一般不妊治療	人工授精	
生殖補助医療	採卵	調整卵巣刺激法、定卵巣刺激法、自然周期のいずれかを実施
	採精	男性不妊の手術（精巣内精子採取術（TESE））
	体外・顕微鏡受精	体外受精、顕微授精、Split inseminationのいずれかを実施
	肺培養	初期胚まで、胚盤胞までのいずれかを実施
	胚凍結保存	複数の胚が作成できた、全胚凍結周期である場合のいずれかを実施
胚移植	新鮮胚移植、凍結胚移植のいずれかを実施	

診療日記 宮下病院内科 小野正博

宮下病院に来て、間もなく1年になります。いろいろな患者さんとの出会いがあり、日々勉強させてもらっています。

先日、80代の男性が食欲がないため、来院されました。だんだん歩くのも難しくなっているということで、歩く姿勢が前かがみで、足の運びが小刻みでした。右手が震えることもあるとのことでした。パーキンソン病を疑って診察してみると、肘を動かすと歯車のような抵抗があり、患者さんの後ろに立って、胸を後ろに押すと、後ろに倒れそうになりました。パーキンソン病は高齢者に多い脳の病気で、脳で作られるドーパミンが少なくなることが原因ですが、ドーパミンを増やす薬で改善できます。通常は神経内科医に紹介し、脳のMRI（※1）やシンチグラフィ（※2）などの検査を行ってから診断します。しかし、そのような検査は宮下病院にはありません。検査のために会津若松市内の病院に通院するのも大変だと思います。私は患者さんと相談し、薬を投与してその効果を見て、パーキンソン病かどうか判断することにしました。幸い薬の効果があり、パーキンソン病であると診断しました。

昨年度まで仕事をしていた東京に比べ、この地域は専門医も病院も少ない。その分医師1人に求められることは大きいです。その中で地域の医療を支えるには、専門外であっても、自分にできることは自分でやるという心意気が大事だと思っています。私は、かつてのイチローのような、守備範囲が広い医師になれるよう、頑張りたいと思っています。

※1. 強い磁石と電波を使って体の中の構造を見ることができる検査です。
 ※2. 放射線医薬品（ガンマ線という放射線を出す薬）を静脈注射などから体内に取り込み、その取り込まれた部分から放出されるガンマ線を体外から計測し、薬の分布を見ることができる検査です。

4月行事予定カレンダー

1	金	
2	土	
3	日	
4	月	柳津町保育所 合同入所式(柳保) 10:00~
5	火	
6	水	小・中学校 第1学期始業式・入学式
7	木	健幸クラブ(柳津)(ふれ) 10:00~
8	金	交通安全教室(西小)
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	避難訓練(柳小) 避難訓練・消防クラブ結団式(西小)
13	水	小・中学校ふくしま学力調査
14	木	健幸クラブ(西山)(ゆき) 10:00~
15	金	交通教室(柳小) 授業参観・懇談会・PTA総会(西小)
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	小・中学校全国学力学習状況調査 家庭確認(~21日)(中学校)
20	水	家庭訪問(~21日)(西小)
21	木	健幸クラブ(柳津)(ふれ) 10:00~
22	金	授業参観・PTA総会・懇談会(柳小)
23	土	
24	日	
25	月	家庭訪問(~28日)(柳小)
26	火	1年生を迎える会(西小)
27	水	
28	木	1年生を迎える会(柳小) 遠足(西小1~4年) 授業参観・PTA総会・保護者会(中学校) 健幸クラブ(西山)(ゆき) 10:00~
29	金	
30	土	

4月の納期 / 4月28日(木)

~柳津町は納税完納推進の町です~

名称	対象月
軽自動車税	全期
住宅使用料	4月分
農集排林集排簡易排水使用料	4月分

※口座振替納入の方は4月25日(月)が引落日になります。納期限を過ぎると延滞金が加算されます。

☎ 総務課税務係 TEL 42-2113

4月の休日救急診療当番医のご案内

診療日	担当(名称・連絡先)
3日(日)	金山国保診療所(金山町) TEL0241-54-2031
10日(日)	昭和国保診療所(昭和村) TEL0241-57-2255
17日(日)	星医院(会津坂下町) TEL0242-83-2136
24日(日)	柳津町国保診療所(柳津町) TEL0241-42-2334
29日(金・祝)	あかぎ内科消化器科医院(会津坂下町) TEL0242-83-0303

※坂下厚生総合病院・高田厚生病院・県立宮下病院は、当日は平常診療は行わず急患の方だけを診察します。

※坂下厚生総合病院・高田厚生病院・県立宮下病院は救急告示病院ですので、当番日以外でも急患の方は診察します。

※各医院の都合により、当番が変更になる場合がありますのでご了承ください。

持続可能なまちづくりのため、皆様のご意見・アイデア等をお聞かせください!

☎ みらい創生課みらい創生係
TEL 42-2447



戸籍の窓(2月受付分) ※敬称略

■お誕生

山本 音葉(オトハ) (柳ヶ丘 丈・香織)
齋藤 娃芭(アイハ) (柳ヶ丘 博・知恵)

■ご結婚

新井田 誠 ♥ 愛 (柳ヶ丘)

■ご逝去

大竹 登 91 (一王町)
小川 サイ子 83 (寺家町)
五十嵐 快治 84 (小ノ川)
渡部 カツ子 91 (野老沢)
田崎 裕一 91 (野老沢)
鈴木 源一 75 (藤)
二瓶 十喜 104 (胃中)
五十嵐 惣吉 85 (牧沢)

ご寄附等(2月受付分) ※敬称略

柳津町へ

■ふるさと納税(計36,000円)
秋田 堯慶 (青森県八戸市)他4名
■一般寄付
長谷川 宣夫 (藤)

柳津小学校へ

■ご遺志
小川 茂樹 (寺家町)
長谷川 宣夫 (藤)

会津柳津学園中学校へ

■ご遺志
小川 茂樹 (寺家町)
長谷川 宣夫 (藤)

社会福祉協議会へ

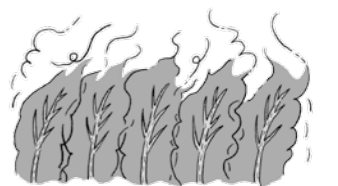
■ご遺志
大竹 淳一 (一王町)
田崎 みさ子 (一王町)
小川 茂樹 (寺家町)
長谷川 宣夫 (藤)
二瓶 義喜 (会津坂下町)
五十嵐 衛 (会津若松市)



空気が乾燥し草木が芽吹く前の春先に多く発生！山火事に注意！

燃えてしまった森林を元の姿に戻すのは多くの時間が必要です。はじめは火が小さくとも、山火事の火は回りがはやく、いつのまにか火に囲まれて逃げられなくなってしまいます。もし、山火事を起こしてしまった場合には、無理して自分だけで消そうとせず、119番通報して安全な場所へ避難しましょう。

- ・ 枯れ草等のある場所では、たき火をしないこと。
- ・ 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。
- ・ たき火の場所を離れるときには、完全に消火すること。
- ・ たばこの吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てはしないこと。
- ・ 時期に限らず火遊びをしないこと。



登り来て足を試せと山笑う 明水	妖精の骨のもらさや霜柱 雨奇	積もる雪 確かめ今朝の二度寝かな 桃女	一山を主にまかせて山笑う 花つ子	義母命日とら豆軟煮と母添え 泰花	肉親にも会えぬコロナよ春浅し 姍貴子	耐えて春 うどやメダラの旨しこと 由美子	雲速く月も走るか強東風に 美世	大き背なもう見あたらす雪深し 一步	願わくは戦火の国に春きたれ 江津子	「当季雑詠同人十句」 三月定例会	ひとご吟社
--------------------	-------------------	---------------------------	---------------------	---------------------	-----------------------	----------------------------	--------------------	----------------------	----------------------	---------------------	-------

全4期・11のテーマで、
多彩な齋藤清作品を紹介

齋藤清美術館
開館25周年特別企画

大コレクション展

齋藤清美術館の「すべて」、お見せします。



雨のミシガン
1956年 紙、木版

第I期
追求し続けた、
構図と形

Vol.1 「究極の単純化」を求めて
2022年4月23日(土)～5月22日(日)

「雪の白で余計なものがみな消えてしまう。それが魅力。」
眼にする事物から、余分な要素をそぎ落とし、
そのものを端的に伝える形を見出して、描く。
画家が一貫して持ち続けたまなざし。

【開館時間】9:00～16:30(入館は16:00まで)

【休館日】毎週月曜日 ただし5/2は開館

◆次回展示 vol.2 「もやもや線」の発見 5/28(土)～6/19(日)

【観覧料】一般510円(410円) 高校・大学生300(200)円 中学生以下無料 ()内は15名以上の団体料金

広報やないづ vol.649
令和4年(2022年)4月号
編集・発行 柳津町役場みらい創生課みらい創生係

〒969-7201 福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平乙234番地
電話 0241-42-2447 FAX 0241-42-2505
<https://www.town.yanaizu.fukushima.jp>

■人口 3,110人(一7) / 男1,532人(一7)、女1,578人(一8)
■世帯数 1,255戸(一6)
※令和4年3月1日現在(住民基本台帳)